



## CONTENTS

- 一般質問 (7人)
- 決算特別委員会
- 各常任委員会Q&A
- 義務教育学校に関する特別委員会
- 条例改正/意見書
- 編集後記

江北町老人クラブ連合会演芸大会が令和6年9月25日に開催され、200名以上の参加で笑顔と感動の絶えない元気いっぱいので大会で大盛会となりました。

花祭地区では、彼岸花祭りが開催。多くの方が訪れ彼岸花は残暑厳しい中、秋の訪れをゆっくり知らせてくれました。



池田かずゆき 議員

# 会計年度任用職員導入について

**町長** 柔軟な組織運営ができる任用制度なので、もっと活用していく必要がある

**議員** 会計年度任用職員は、令和2年4月から導入された一般職の非常勤職員で、標準的な業務量に応じてフルタイムとパートタイムの職に区分される。制度導入により更に適正な人材の確保ができると思われるが、この制度への考えは、総務政策課長 会計年度任用職員が担うことができる事務事業については、柔軟な配置が考えられるため、積極的に活用していきたい。

**議員** 学校の教員を臨時的任用で採用することは可能か。

**総務政策課長** 会計年度任用職員として町が雇い上げることであれば可能。

**議員** 会計年度任用職員が育児休業を取得した場合や病気休暇した場合などに欠員補充の取り扱いはあるのか。

**総務政策課長** どちら

| 各課          | 区別 | フルタイム |    | パートタイム |    |
|-------------|----|-------|----|--------|----|
|             |    | 男性    | 女性 | 男性     | 女性 |
| 総務政策課       |    |       |    | 1      | 1  |
| 健康福祉課       |    |       |    | 1      | 9  |
| 地域振興課       |    |       |    | 3      |    |
| こども教育課事務局   |    |       | 1  | 1      | 1  |
| // 小学校      |    |       |    | 2      | 9  |
| // 中学校      |    |       |    | 2      | 5  |
| // 給食センター   |    |       |    | 1      |    |
| // 幼児教育センター |    |       | 7  | 1      | 10 |
| 計           |    | 0     | 8  | 12     | 35 |

会計年度任用職員の課別人数

の場合も、残任期間を考慮し、必要があれば欠員補充を行う。

**議員** 今後、正職員を増やすのか、会計年度任用職員の採用数を増やしていくのか。

**町長** これまでの5年間は制度導入期であり、これからは制度活用期に入る。柔軟な組織運営ができる任用制度なので、もっと活用して

いく必要がある。最初は会計年度で働き、意欲があれば町の職員

**町長** 会計年度任用職員のような制度でうまくキャリアの道を準備していくことが大事

**議員** 総務省集計によると、自治体職員の教員や警察などを除く一般行政職のうち、令和

## 大丈夫か、役場組織

採用試験を受け、職員への道が開かれるという形になればと思う。

4年度に主に自己都合で仕事を辞めたのは、10年前の2.2倍となっている。待遇への不満や業務量の増加が影響している。また、普通退職者の年齢別で見ると若手の増加が鮮明な状況となっている。過去5年間の定年以外の理由による退職状況は、

**総務政策課長** 令和5年度までで9名。

**議員** 令和4年度から退職者が増加している。年功序列のような職場環境、人間関係等、今後のキャリアアップや仕事のニーズに不安を感じる等が要因と思われるが。

町長 壁が来たらまず乗り越えてやってみないかと、壁にぶつかるとそのものが順調に成長していると思っはどうかといった話をしている。

**議員** 令和7年度職員採用予定がない理由は、

**総務政策課長** 今年度で国スポ関連業務が終了することに伴い、国スポ推進室の4名を配置できるため予定していない。

**議員** 人間関係や収入面、将来性など様々な要因があるが、公務員をやめたいと感じる原因は何だと思っか。

**町長** 公務員に限らず、入社3年以内に退職する若者が多いのが現在の風潮。若い職員が入庁後、イメージと違った。でも、やっていきたいと思う職場づくりをすることが大事だと思う。

西原好文  
議員



## 町の行財政改革について問う

**町長** 組織の編成については、町民の皆さんの方から見て広く住民全体にかかわる業務を集約させていただいた



行政改革プラン2004

**議員** 江北町のまちづくり再生のためと題した「江北町行政改革プラン2004-江北町行政改革大綱(集中改革プラン)」を平成17年11月に改訂版をうただし、行財政改革に取り組みられてきた経過がある。現在、江北町行政改革大綱はまだ生きていますか。

**議員** 江北町のまちづくり再生のためと題した「江北町行政改革プラン2004-江北町行政改革大綱(集中改革プラン)」を平成17年11月に改訂版をうただし、行財政改革に取り組みられてきた経過がある。現在、江北町行政改革大綱はまだ生きていますか。

**議員** 組織に正解はないといわれるが、私の考えとしては、住民の皆さん方から見て広く住民全体にかかわる業務を集約させていただいた。

**議員** 平成の大合併で本町は合併せず町単独とし、再出発を決定し、当時多くの行財政改革に取り組んできた。色々な事業を複数の課で担当しており現在も事業自体が進んでいない。担当を一元化することはできないか。

**議員** 業務を一つの課に一元化する考えもあるが、我々は、役場全体として動いている。課長会議を開き、情報共有をしている。仮に複数の課で業務を担当することが思つように事業が進まない原因になつているのであれば、課ごとの業務を一度明確にし、目標どおりに進めるための管理をすべきだと思う。

**議員** 職員の仕事については、以前は担当課の事業は課内の職員で情報共有ができていた。現在は、個人ごとにパソコンで情報を管理しているもので、課内の情報共有、協議が行われていないのでは。

**議員** 職員の給与についての考えは、他市町と比較してどうか。

**議員** 職員の仕事については、以前は担当課の事業は課内の職員で情報共有ができていた。現在は、個人ごとにパソコンで情報を管理しているもので、課内の情報共有、協議が行われていないのでは。

# 農地中間管理機構の 利用状況について



田中宏之  
議員

**町長** 手数料徴収についてはやりかたがおかしいと農業公社に異議申し立てをおこなっている

**議員** 農業経営基盤強化促進法の改定に伴い、令和7年4月より「利用権設定事業（相対での農地賃借）」が廃止され、「農地中間管理事業（農地中間管理機構を介した農地賃借）」に移行するが、現在の町の農地賃貸借状況は、**地域振興課長** 農地の7割弱が賃借契約を結んでおり、その内約6割が農地中間管理機構を介した契約になっている。

**議員** 今後、農地の賃借は全て農地中間管理機構を介することとなり、契約時、貸手側、借手側の双方に手数料が発生する。今まで無かった事だが町はどう思っているのか。

**地域振興課長** 今後も農地中間管理機構が安定的に運営していくために手数料徴収は、必要な対応であると受け止めている。

町の農地賃貸借状況

| 区分  | 面積          | 筆数     | 貸付件数   | 借受件数   |      |
|-----|-------------|--------|--------|--------|------|
| 貸付  | 農地法第3条      | 123.9% | 833筆   | 255件   | 154件 |
|     | 農業経営基盤強化促進法 | 176.6% | 792筆   | 285件   | 67件  |
|     | 農地中間管理事業    | 420.9% | 1,869筆 | 486件   | 70件  |
|     | 貸付合計        | 721.4% | 3,494筆 | 1,026件 | 291件 |
| 自作地 | 368.6%      | 3,393筆 | -      | -      |      |
| 計   | 1,090.0%    | 6,887筆 | 1,026件 | 291件   |      |

※畑を含む

**議員** 手数料が発生しないよう国、県に働きかけはできないか。また、町でその補填ができないか。

**町長** 手数料徴収を決定したことを報告に來られた際、農業公社には異議を申し立てた。他市町とも連携を取り国、県、関係機関に要望活動をしていきたい。町単独の補填は、他市町の状況をしっかりと収集していきたい。

## 今年産の麦の救済措置ができないのか

**町長** 農業は、顔を出す、知恵を出す、声を出すことをやっていきたい

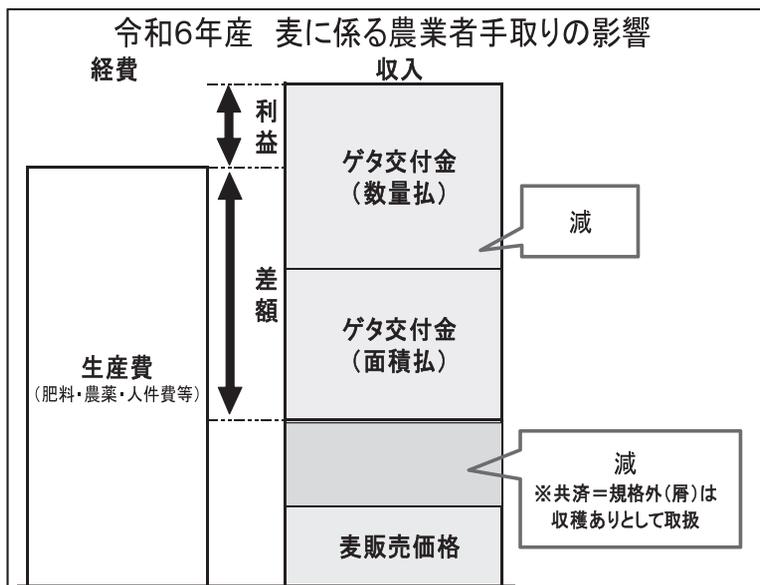
**議員** 今年産の麦は、長雨の影響で記録的な不作であった。苦勞して麦を収穫したが、選別しても製品にならない規格外の麦の多さに農家の皆さんは愕然とされた。収穫した麦の約半数が規格外で交付金の対象から外れる。しかし、収量とはみなされる為、共済保険の対象にはならない現状がある。町として何か救済処置はできないか。

**町長** 町長就任当初から農業については少なくとも顔を出す、知恵を出す、そして声を出すと言ふ事を信条にやってきている。今年産の麦については、農家の皆さんに多大な影響があったことは、十分理解している。

9月24日に農業委員会と一緒に地区再生協議会、地区共済組合に要望書を提出する予定。今後、他市町にも声をかけ、J Aとも連携して、広域的

**議員** この現状を副町長はどのように考えているか。

**副町長** 色々な形で声を上げていく事が大事だと思う。町長同様町単独でも動くが、市町連携して、またJ Aとも連携して声を出し続けていきたい。



経費は増大するが、それに対し利益は激減している

酒井明子  
議員



# 御岳山から考える 環境保全と防災について

基盤整備課長 桜山公園全体の整備計画を立て早急に取り組む



荒れ果てた桜山公園散道

**議員** みんなの公園から借景としてそびえ立つ御岳山は、町のシンボルの山として20数年前までは初日の出を拝む山でもあったが、近年では、人が入らな山となり荒れ放題。江北町土砂災害危険箇所ハザードマップでも示されているように、上惣、宿、新宿、土元、門前、白木、花祭が特に土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域として掲げられている。過去に実施した地すべり防災事業の説明及びび施工後、経年劣化が認められた施設の現状説明を求む。

**議員** 安全な山、安全な地域となるよう町では今後どのような対策を検討しているのか。

**基盤整備課長** 昭和31年御岳山の中腹付近で数本の亀裂が確認され、現地調査の結果地滑り防止区域に指定された71.3ヘクタールで昭和40年から平成7年まで地滑り防止事業が行われた。事業実施から半世紀経過したため平成30年度に対し、再検証の要望書を提出。結果、令和元年に活動及び施設の状況調査を実施し、劣化及び機能が損なわれている箇所との動態観測と修繕が令和3年から令和7年までの5か年計画で行われている。また、経年劣化が確認された箇所は、県で対策工事が行われている。



御岳山 地滑り調査・観測

**基盤整備課長** 対策工事が完了後、地元と連携し日常的に適切な維持管理、地域の防災力向上と環境保全に努める。又、桜山公園全体の整備計画を立て早急に取り組む。

**議員** 町主体で町民を対象とした避難訓練の計画はあるのか。

**総務政策課長** 早めの避難情報発令し安全な時間帯での避難を呼び掛け、日頃から啓発し、認識頂くことが重要。特に地滑りに限った避難訓練は予定していない。

## 義務教育学校化の進捗状況

**教育長** 今後3年間で基本方針を見直し継続審議、検討。校舎改築には動けない

**議員** 6月議会後の短期、又は長期的な教育委員会と学校の指針、対応策、進捗状況を説明願う。

**教育長** 課題解決に向けた足がかりを見つけたことが出ていない。

**議員** 令和6年度江北町教育施策実施計画を踏まえ詳しく協議すると言ったことか。内容を説明願う。

**教育長** 計画は参考にし、課せられた課題（学力向上、特別支援教育、ICT教育の推進、部活動の地域移行、適応指導教室、施設の老朽化）を最優先にすべき。

**議員** それらの課題は、そもそも義務教育化の基本構想骨子に掲げていた内容ではないか。

**教育長** 基本方針をもう一回見直しに行く必要がある。継続して諸課題について審議、検討して行く。3年間でしっかり取り組む。

**議員** 小学校校舎は、見直し期間中にも老朽化が進む。修繕、改修の対応策は。

**教育長** 最優先で取り組んでいく課題の一つ。既存の修繕計画に加えて、学校からの要望、職員が学校現場を点検して対応が必要な箇所を計画に盛り込んでいく。

**議員** こども達の安全な環境を確保するのが第一課題だと思つた。

**教育長** 教育課題の解決を優先し、それに全力を投入したい、解決せずに校舎改築には動けない。

# 小・中学校の体育館に エアコンの設置を早急に



江頭義彦 議員

町長 一日も早く、快適に活動できるようにしたい

**議員** 暑さが原因で授業の変更はあったか。

**教育長** 小・中学校ともに授業の中止や変更があった。小学校では、体育の授業を7月中旬に5日間中止した。プールの授業は、休憩時間を多くとり、水分補給をしながら実施した。中学校では、7月に暑さ指数が高くなった際は、体育の実技を教室での保健の授業に変更した。

**議員** 部活動の中止はあったか。

**教育長** 中学校の部活動は、6、7月の授業日で暑さ指数が高い場合は、中止や活動時間の短縮を行った。夏季休業中は、午前10時には部活動を終了するようにした。社会体育は、熱中症警戒アラートが発令された日や暑さ指数が31を超える時は、熱中症指数計を確認し、中止する等の対

応策をとるように通知した。また、町内の各施設には暑さ指数計の設置も行った。

暑さのため部活動中に具合が悪くなり、保健室で休ませた事例は数件あった。幸い中学校教頭先生の指導により、症状は軽い熱中症の症状、頭痛、吐き気、めまい等があったが、病院を受診する程ではなかった。

**議員** 6月から9月までの期間限定で、小・中学校の体育館にクーラーのレンタルをお願いしたいが。



レンタル可能なクーラー

**教育長** 今年の暑さも異常なレベルであ

り、熱中症警戒アラートの発令回数が8月末時点で30件と昨年の約2倍近くまで増えており、今年度限りではなく、学校の授業や、部活動及び社会体育への影響が避けられないため、体育館への空調設備の設置は検討していく必要があると考えている。

**町長** 体育館の空調施設の整備について、教育委員会としても問題意識を持たれているので、一日も早く子どもたちが快適に学校活動を送れるように協議できればと思う。

**白石町、大町町と合同の災害対策を進めるべきではない**

**町長** 流域すべての市町で情報共有している

**議員** 3町で水害対策についての情報交換は行われているのか。

**町長** 流域治水の協議会が定期的に行われている。隣接する町、さらに県や国の機関も必要に応じて入っていたり、だき広域で協調して行っている。

**議員** 水害対策として3町で共通して取り組んでいる事はあるか。

**町長** 3町に限らず、流域治水の市町とは色んな形で連携を取りながらやっている。大町、武雄、白石、河川事務所も入っていたり、だき川を知るためのイベント開催等にも取り組んでいる。

**議員** 大町町、白石町、江北町の3町連名で大規模災害対策への支援や要望を県、国に行ってほしいが。

**町長** 3町だけでなく、流域全ての市町、県、国土交通省等と情報を共

有して連携していくことが大事だと思う。

上流で新しい排水機場が整備されているが、運転調整等のルールが共有されていない。町は、六角川の最下流に位置しており、上流の排水による影響を大きく受けるため心配であること、ポンプの運転調整ルールを共有すること等を流域治水協議会で訴えていきたい。



六角川水系の浸水範囲 (出典：佐賀新聞)

三吉紀美子

議員



## 総合排水計画について

**総務政策課長** 総合排水計画の計画目標として住家の床上・床下浸水ゼロを目指し、「流す」「溜める」「防ぐ」の具体的な対策を盛り込んでいる

**議員** 町の排水計画は、昭和40年代に、鉱害復旧の計画で、農地の効用回復を目的に策定され、20年に一回の確率雨量を基準とし、2日連続320ミリで作成されている。今回は、100年に1回の24時間雨量407ミリの計画で、対象が農地から住家の床上・床下浸水をゼロへ変更されている。町民の安心・安全な生活を確保するために問う。

**議員** 6月議会で、総合排水計画に掲げている各取り組みは着実に進んでいる。2年経過しているの、一定の見直し、検証も必要と回答された。見直しが必要となった事項について説明を。また、計画を進める上で基礎となる最重要項目行動計画表で令和4年度完了とされている項目の進捗状況の説明を。

**総務政策課長** 計画目標の住家の床上・床下浸水ゼロを目指して、「流す」「溜める」「防ぐ」に具体的な対策を盛り込んでいる。「流す」についての取り組みは、全て整備が完了。「防ぐ」は国や県に要望書を提出している。「溜める」は、事前落水の要請基準や連絡体制を定めて運用しているが、落水量等を見直し、改善し、ルールの精度を高める必要があると考えている。

**議員** 総合排水計画に、ゲート操作の省力化も併せて実施とされているが、対応について明記されていない。令和7年度までに実施するとされた進捗状況を問う。

**町長** 色んな取り組みの中で、ゲートの電動化は、急がなければいけないが、想定ほど進められていないと認識している。早急に対応していきたい。



ゲートの電動化推進を

**議員** 白石町の資料に基づくと、電動化については、町補助事業として令和4年度から実施し、令和6年度で完了となっている。町民のための町政である。ぜひ町でも実施を。

**町長** 白石町の取り組みは、視察をしているが、情報がまだきちんと整理ができていない。

**議員** 総合排水計画に令和3年8月降雨実績として24時間400ミリが示されている。白石町のデータで作成された24時間335ミリの数値を見たとき、今回計画の24時間407ミリはかなり大きな降雨ではと不安を感じた。現計画を実施すれば床上・床下浸水ゼロになると考えられた説明を。



令和3年8月豪雨被害

**総務政策課長** 役場の雨量計にて、令和3年8月13日の24時間雨量で400ミリの降雨量が確認されている。令和3年の大雨をカバーできる確率規模と計画降雨として407ミリと設定している。

**町長** 総合排水計画は、町ですべきことを考え策定したが、この計画だけ、町だけで解決し

ようとは思っていない。国、県等との色々な取り組みとあわせて目標を達成したい。

**議員** 6月議会で落水を主要な対策の一つに挙げていると回答。事前落水が床上・床下浸水ゼロ達成の主要対策となる根拠は何か。

**町長** 事前落水は水を流す事だが、その目的は、あらかじめ水路の水を流し、溜める能力を高めること、六角川は感潮河川のため流せない時のために調整機能を確認することにしている。そのため、町は主要な取り組みと位置付けている。

**議員** 強制排水能力強化のためには、機場整備ではなく、排水ポンプの能力を強化すべきでは。

**町長** 内水被害を止めるための取り組みの一つが事前落水であり、この取り組みは有効であると思っている。

# 会計年度任用職員の 待遇改善を求める!



土淵茂勝  
議員

町長 門戸は閉ざしていない

**議員** 町の会計年度任用職員は、一般の町の職員と違って非正規職員の側面をもっており、改善された面と同時にマイナス面がある。

**町長** 基本的には地方公務員法の適応を受け、人事院勧告の対象にもなるため、会計年度任用職員を、一般にいう非正規と捉えて議論していいのかと思う。

**議員** 会計年度任用職員の数、全職員の中に占めるその割合、さらに、会計年度任用職員のうち女性の占める割合は。

**総務政策課長** 令和6年8月1日時点で、会計年度任用職員の人数は55名。割合は35.3%（全職員156名）また、女性の会計年度任用職員は、43名で割合は78.2%になっている。

**議員** 会計年度任用職員には、フルタイムと

パートタイムがある。勤務時間や勤務年数などのようになっていないか。また、賃金をはじめ待遇は。

**総務政策課長** フルタイムについては、常勤職員と同様、1週間あたりの勤務日数が週5日、1日当たりの勤務時間が7時間45分となっている。

パートタイムは、庁舎内・外、また職種によって違いがあるが、1週間当たりの勤務日数が週3日から週5日、1日当たりの時間は3時間から7時間45分となっている。

勤務年数は、4月から3月までの一会計年度以内の採用となっている。再度の任用も可能。常勤職員との大きな違いは、任期の定めがあること、またパートタイムの場合、副業制限がないこと。

**議員** 行政の持続性の担保にむけて、また男女賃金格差、ジェンダー平等の観点から、パートタイム会計年度任用職員をフルタイムに、フルタイム職員を正規の職員にする必要があるのではないか。

**町長** 会計年度から職員になりたいという方に対し、門戸は閉ざしていない。職員採用試験を受け、職員としてやっていきたいという方は、歓迎したい。



ジェンダー平等の観点から雇用を

幼児教育センターの  
雇用の改善を提案する

町長 一律にはできない

**議員** 幼児教育センターでは、現在、保育園、幼稚園合わせて108名の幼児を、29名の職員で対応している。

その内訳は、派遣社員3名、町職員7名、会計年度任用職員19名となっているが、保育士の資格を持っている方は何名か。

**こども教育課長** 派遣社員3名中1名、会計年度職員19名中17名、町職員7名は、全員が資格を持っている。

**議員** 雇用の実態は、非常に複雑になっている。改善案として、一つは、派遣社員を正規の職員にする。また、フルタイム会計年度職

員を正規職員にし、さらにパートタイムをフルタイム、もしくは正規職員にすることを提案するが、どうか。

**町長** 派遣会社の職員から町の会計年度職員になった方も多いが、短時間勤務を希望する方等、個人ごとに働き方に対する考えが違う。一律にご本人の状況を無視して全員をフルタイムにしますとは申し上げられない。



職員雇用の改善を

# 一般会計及び特別会計歳入歳出決算審議

特別委員会において審議の結果、令和5年度決算を全員賛成で認定

## 一般会計決算

### 歳入

**問** 町債額が減少しているが、今後の見込みは。

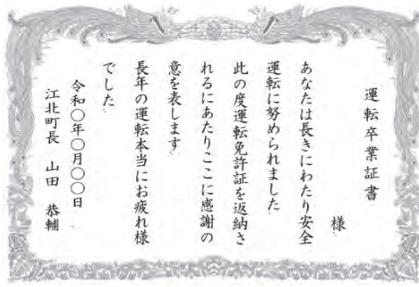
**財政係長** 現時点では、今後大きな事業等を予定していないため、地方債の額は、減少していく見込み。中期財政計画においても地方債発行額は、減少を見込んでいます。

### 歳出

**問** 町内循環バスは、事業見直しの時期ではないか。他市町のようなオンデマンド型交通等について検討すべきでは。



循環バス



自主返納者に交付される運転卒業証書

**町長** バス会社に補助金を交付するだけではなく、町が例えばタクシー業務を直営で行うような時代ではないかという問題意識を持っていて。地域交通のあり方について検討を進めたい。

**問** 高齢者運転免許証自主返納事業の内容は。

**安心安全係長** 運転免許証を自主的に返納された方にタクシーチケット6千円(年間)を交付している。交付期間は、返納した年度を初年度として5か年間。

## 各種証明書が

**問** コンビニで取得できるようになったが、システムを利用するために係る経費は。

**町民生活課長** 6種類の証明書を全国のコンビニエンスストアで、マルチコピー機を使用し、取得することができ。システム利用料は、月額で26万4千円。



証明書自動交付機

**町長** 住民サービス向上のためにコンビニ交付を導入した。現在は、システム利用料の負担が増えているが、将来的には役場窓口職員の削減ができ、結果的に経費削減ができると思う。

## 高齢者の移動支援事業の取り組み状況

**問** 介護保険係長

令和4年度は下分区、上惣区、浪花区、平山区。令和5年度は新宿区、上分区、八町中南区で取り組んでいただいた。



移動支援運転者講習会

**問** 国民健康保険特別会計繰入金が当初より減額となっている理由は。健康福祉課長

所得に依りて軽減した補填や、出産一時金の経費、未就学児の均等割等で

## 軽減した分、産前産後の保険税を軽減した分の減額となった。

**問** 子ども・小中学生医療費助成事業の「現物給付」と「償還払い」の違いは。

**福祉係長** 現物給付は、県内、県外指定医療機関で子どもの医療費受給資格証を提示し、受診することで受けられる。償還払いは、子どもの医療費受給資格証を忘れた場合等、一旦、医療機関で支払いをしていただき、その後、領収書を添付し、書類を役場に申請後、支払う方法。

## ハウス団地整備事業(門前地区)は、3区画計画されているが、まだ1区画入植者が決定していないが、現状は。

**問** ハウス団地整備事業(門前地区)は、3区画計画されているが、まだ1区画入植者が決定していないが、現状は。

**地域振興課長** 現在、興味を持たれた方からの問い合わせはあるが、まだ借手は見つかっていない。

**問** 新渡大橋は、平成6年の建設から30年が経過し、老朽化が目立っている。今後の対策工事費用の見込は、**基盤整備課長** 橋脚と橋台の補修で、4,200万円の事業費がかかる予定。



老朽化が進む新渡大橋

**問** エキ・キタ商店街の現状はどうなっているのか。  
**地域振興課長** 1店舗が撤退され、1店舗営業していない。今後、店舗募集要項を再検討し、考え方をまとめ、次の募集の準備をしたい。

**問** 有害鳥獣を捕獲した場合の報奨金額は、**農政係長** 1頭当たりイノシシ成獣が1万3千円、幼獣が6,500円、アライグマが3千円、アナグマが2千円。

**問** 環境保全型農業の取り組みの内容は。  
**地域振興課長** 総合的病害虫雑草管理「IPM」という取り組み。これは環境負荷の低減、生態系が有する病害虫の防除技術を活用した

○捕獲実績の推移

| 種別     | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| イノシシ成獣 | 103頭  | 168頭  | 91頭   | 208頭  | 67頭   |
| イノシシ幼獣 | 69頭   | 82頭   | 28頭   | 77頭   | 52頭   |
| アライグマ  | 18頭   | 21頭   | 31頭   | 29頭   | 12頭   |
| アナグマ   | 34頭   | 16頭   | 19頭   | 12頭   | 8頭    |
| 合計     | 224頭  | 287頭  | 169頭  | 326頭  | 139頭  |

**問** 道路維持管理に係る年間予算額は、**土木係長** 年間予算約1千万円程度で推移している。予算の内、突発的な道路の修繕等に500万円程度を見込んでいる。

**問** 町道の除草は、年に何回実施しているのか。  
**土木係長** 年間、2回除

草をしている。山間部の町道は、地元の方に委託をしている。

**問** みんなの公園は、開園から5年経過したが、今後の維持管理計画は。  
**建築係長** 建物の外壁の劣化、カビ等も見られるため専門業者の意見等も聞き、修繕計画を立てる等今後の対応を考えたい。

**問** 海洋センター体育館は、令和2年7月より使用禁止となっているが、**こども教育課長** 体育館だけでなく、B&Gの施設全体を考えて今後の方針を決めていく議論を行っている。

**問** 閉館から4年も経過し、話が進んでいない。解体を前提として協議されてきたのか。  
**町長** 解体を含めて、議論をしているが、物理的な理由だけでなく、体育館をどうするか、早く結論を出していく。

特別会計決算

国民健康保険

**問** 健診受診率が50%を超えないが、町としての目標は。  
**保健係長** 60%の受診率を目標としている。受診率が向上するよう色々な取り組みを行っている。

**問** 国民健康保険加入者が亡くなった際に支払われる葬祭費の金額は。  
**健康福祉課長** 国民健康保険加入者（75歳未満の方）が亡くなった場合、喪主に対して3万円をお支払いしている。

**問** 後期高齢者（75歳以上）の方が亡くなった場合の葬祭費の金額は。  
**健康福祉課長** 国民健康保険の場合と同額の3万円が後期高齢者医療広域連合から支払われる。

**無資力臨鉢ポンプ**  
**問** 鳴江排水機場の燃料タンク増設を

行っているが、同排水機場には国交省が管理するポンプもあるが、この工事は、町単独で実施したのか。  
**基盤整備課長** 今回72時間運転に対応するため町が管理する臨鉢ポンプの燃料タンクを町で工事し、増設した。



燃料タンクを増設

**下水道事業**  
**問** 一部下水道関係施設で不具合等が発生しているが、施設等点検を適切に行っているのか。  
**下水道係長** 維持管理を委託している業者で定期的に点検を行っている。また、公共下水道については、コンサルによる機能診断を行い、改修修繕計画に基づく改修を行っている。

総務常任委員会

**問** マイナンバーカードを健康保険証として利用するための手続きは、どこでできるのか。

**総務政策課長** マイナンバーカードを健康保険証として利用申込みする場合、町民生活課で対応する。現在の保険証を引き続き利用したい場合の相談は、健康福祉課が担当となる。

**問** ネイブル、さわやかスポーツセンターに空調設置を予定しているが、その他の避難所に今後、空調設置の計画はあるか。

**総務政策課長代理** 現在、その他の避難所で空調が設置されていない施設は、小・中学校の体育館、B&Gトレーニングセンター2階の3カ所。これらの施設の空調設置については、今後協議していきたい。

**総務政策課長** 小・中学校体育館、B&Gトレーニングセンター2階は、教育・社会体育で利用する施設であるため、防災の観点だけでなく、教育的観点から空調設置が必要かどうかも協議し、方針を決めていきたいと考えている。



空調の設置検討を

**問** 区長会、分館長会等で防犯カメラ設置希望調査をしているか。

**安全安心係長** 6月の区長会において、全地区の区長に対して設置希望調査を行った。



防犯対策にカメラ設置

**問** 小学校には特別支援員という先生方がいるが、幼児教育センターに発達障害のお子さんに対応できる専門の職員はいるか。

**幼児教育センター副所長** 幼児教育センターで対応できる特別支援員は、5名。



令和6年度一般会計補正予算(第2号) 討論について

補正予算のうち「地域活性化事業補助金」予算の増額補正について討論がありました。討論の内容については、次のとおりです。

反対討論要旨

『地域活性化補助金』は、住民主導によるまちづくりを進めるため、各団体に上限30万円の補助金を交付する事業で、今年度当予算額は、300万円でした。しかし、今回追加で251万7千円の補正予算を計上し、予算額は当初予算の約1.8倍の546万7千円となりました。大幅に予算を補正し、事業を実施することは極めて遺憾であります。大幅

賛成討論要旨

今回予算を増額補正する『地域活性化補助金』は、秋・冬に実施される事業に対するものであり、春・夏に既に実施済みの事業と公平に補助を行うための予算の補正であります。『地域活性化補助金』は、各地区、商工会等各種団体が主体的・独創的に取り組まれる事業に対する補助金であり、今後も町民自らが主体的に活動し、地域

を活性化する事業であり、町づくりの起爆剤となりうる貴重な補助金であるため、補正予算案に賛成するものです。

討論の結果、令和6年度一般会計補正予算(第2号)については、賛成多数で原案どおり可決されました。

総務常任委員会 町内視察

当委員会に付託された案件について9月19日現地調査を行った。

初めに産業厚生常任委員会と合同で改修工事が行われた江北駅自由通路、待合室等を視察した。

次に「防犯カメラ設置補助金」を活用し、防犯カメラ設置を計画されている箇所を視察した。



設置予定箇所①



設置予定箇所②

今後も町民の安心・安全のため補助を継続していただきたい。

産業厚生常任委員会

問 令和6年12月2日以降マイナンバーカードと健康保険証が一体化されるが、引き続き健康保険証の利用を希望する方に今後、どう対応するのか。

【国保係長】 マイナンバーカードをお持ちでない方、健康保険証と紐付けをしていない方には、「資格確認書」を交付する予定。資格確認書の有効期限は、現行の保険証の有効期限と同様に1年間（8月1日～翌年7月31日）を想定している。



マイナンバーカードと保険証一体化

問 手話言語・コミュニケーション事業で実施を予定している「フォトセッション」はどういった内容か。

【健康福祉課長代理】 江北小学校6年生の卒業記念として写真を撮影する。第九の歌詞のフレーズの一部を手話で表現する瞬間を写真で撮影し、撮影した写真は展示もする予定。



フォトセッションの様子

問 地域活性化補助金には、19団体から申込みがあり、先に10団体の事業を採択し、残りの9団体は、今回の9月議会後に事業を採

択することとなっているが、補助金交付は、申込みの順番で決定しているのか。

【地域振興課長】 補助金を活用して実施するイベントの実施時期等で採択する事業を決定している。また、9月議会後に採択を予定している事業は、5月末を締切とし募集した事業審査会の委員構成は、

【地域振興課長】 審査会委員は、副町長、総務政策課長、こども教育課長、地域振興課長の4名。

問 カモ被害対策事業だが、昨年は、予算が不足する事態になったと聞いたが、今年度は、50万円の予算で不足することはないか。

【地域振興課長】 昨年は、初めて被害対策を実施したため予測が困難であったが、今年度は、昨年の実績と農談会で

確認した要望を基に予算額を算出しているため予算は、不足はしない見込み。



カモ被害対策

問 八町制水門だが、5月、6月に油圧ホースが破損し、応急対応しているとのことだが、今後の対応予定は。

【地域振興課長代理】 地元と協議した結果、水を利用しない10月末頃に油圧ホースの取り替えをしたいと考えている。

問 江北駅自由通路等改修工事費用が当初よりも減額となるが、減額の理由は。

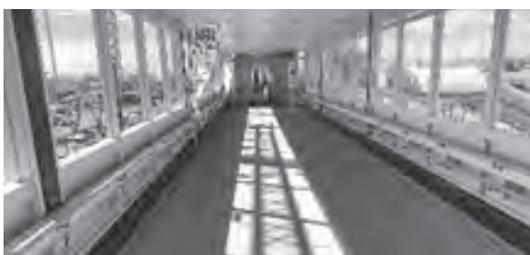
【基盤整備課長】 改修工事に係る作業日数が当

初見込より減ったため減額となった。

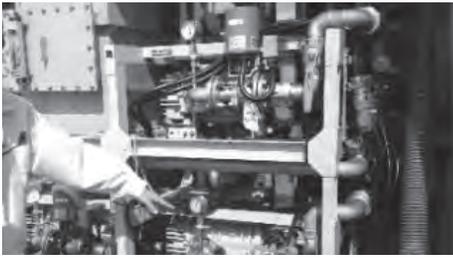
産業厚生常任委員会 町内視察

当委員会に付託された案件について9月19日現地調査を行った。

まず総務常任委員会と合同で、完成した江北駅自由通路を視察、改修され明るい雰囲気になっていた。



明るくなった自由通路



上惣真空ステーション

次に、上惣真空ステーションを視察。ポンプ3台のうち1台が故障し2台の運転では負担もかかるためポンプモーターのケーブルの更新対応が早急に必要と感じた。



江北駅待合室

3カ所目は、5月、6月に油庄ホースが破損する事案があった八町制水門を視察。10月に入り、水を落とす後に油庄ホース取り替え工事を実施する予定と報告を受けた。



八町制水門

4カ所目は、町道門前く畑川線の工事を視察。道路には、水道管が埋設されており、断水をせず、工事を実施する予定と報告を受けた。困難な工事となるため慎重な対応を求めた。



工事中の町道門前～畑川線

最後に、一般質問でとりあげられていた、桜山公園散策路を視察。



ひび割れた遊歩道

桜の根が張って舗装道にひび割れが生じていた。



整備が必要な階段

とりわけ、東照寺の身代り観音象に続く階段は、落石、落葉などで埋まっており、清掃が必要な状態であった。



身代わり観音

整備されれば、散歩道として最適な為、町へ整備を求めた。

**義務教育学校に関する特別委員会委員長報告**

委員の総意として、令和10年4月の開校は無理だとしても、教育委員会は、今後3年間、教育課題解決を最優先にするだけではなく、義務教育学校開校に向けてもしっかりと検討すべきであると考えます。本特別委員会は、解散せず、特別な事案として、今後もこの問題について注視していきたい。

**条例改正**

●江北町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例  
(賛成多数で可決)

●江北町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
(賛成多数で可決)

(賛成多数で可決)

**意見書**

●地方財政の充実・強化に関する意見書  
(全員賛成で可決)

**議長交際費の公表**

議長が町議会を代表し、対外活動等のために支出した交際費を公表します。

○交際費支出状況  
(令和6年7月)  
9月支出)

| 項目  | 件数 | 支出額     |
|-----|----|---------|
| 会費  | 1  | 6,600円  |
| ご祝儀 | 2  | 10,000円 |
| 弔慰費 | 1  | 5,000円  |
| その他 | 1  | 5,000円  |
| 合計  | 5  | 26,600円 |



台風が来る中、8月の下旬に雲の晴れ間に虹がかりました。その日は朝も虹が見られ、これからの行く末を導くような二重のきれいな主虹と副虹。

色が鮮やかな虹を主虹「オス」、その上にかかる少し薄い副虹を「メス」として、虹が一つしか見えない時はオスの虹が見えています。この写真は、親子分集会所から撮った写真で、この日の投稿は虹のオンパレードでした。このように幸運を招くとされる虹。言い伝えでは根元には宝が眠っている、災いを払い、幸運を呼び込むなど虹を見つけると嬉しい気持ちになる人が多いでしょう。好奇心や興味を掻き立てる虹。自然の不思議や光の性質について学ぶ絶好の素材です。

## 編集後記

ダブルレインボーに因んで、虹が出そうだなと感じたらまず太陽に背を向けてください。実は、虹はいつもダブルレインボーなんですが見えていないだけなんです。いつもかかっていたなんてこんな嬉しい驚きが心地よく、虹の話になると自慢しなくなりそうです。あと、色の並びが逆になっていることに気づきましたか？虹一つにしてもまだまだ知らないことで世界は満ちあふれていると思うと愛おしくなります。(酒井)

### 議会広報委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 池田 和幸 |
| 副委員長 | 土淵 茂勝 |
|      | 田村 康  |
|      | 古賀 里美 |
|      | 酒井 明子 |